



2024-2025 年度 RI テーマ : THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック

ガバナー方針 : 「 魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー 」

クラブ方針 : 「 変わりゆく我がクラブ、今までとこれからを見つめて 」 名古屋空港ロータリークラブ

事務局/ 名古屋市中村区名駅 3-11-13
レジデンス鈴木 1101
[TEL] 052-446-6811 [FAX] 052-446-6812
E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp
会長/ 近藤 和彦
幹事/ 真城 壮司
公共イメージ向上委員長/ 前田 幹太
例会日/ 毎週月曜日 12:30~13:30
例会場/ 名古屋マリオットアソシアホテル



2189 回例会

2025 年 1 月 8 日 (水) 第 19 回

- 司 会 SAA 照井 通夫 君
- 点 鐘 会 長 近藤 和彦 君
- 斉 唱 「君が代」「4つのテスト」
- 例会行事 夜間新年例会
新会員入会式 新年卓話

会 長 挨拶

名古屋空港ロータリークラブ 会長 近藤 和彦 君



あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。また、ロータリー年度も残り半分となりました。後半も引き続き、ご支援ご協力のほど、改めてよろしくお願いたします。

本日は新年夜間例会です。稲吉 pp、新年卓話よろしくお願いたします。そして新年早々新しい仲間を迎えることができました。後ほど入会式を行います。皆さんと一緒に歓迎したいと思っております。

さて、私のご挨拶はちょっと時を戻りまして、昨年末 12 月 23 日となりますが、豊山町の 3 保育園へ地区補助金事業としてカブラというフランス製の積み木を寄贈し、その贈呈イベントに行っていましたので、ご報告をさせていただきます。

当日朝 9 時に豊山町役場へ集合し、14 名で歩いて 5 分ほどの豊山町立豊山保育園へ向かいました。ご参加有難うございました。保育園ではイベント会場となる講堂の舞台には、すでにカブラで作った作品が展示されていましたが、窓にカブラで作品作りを楽しんでいる子供たちの写真を貼ったり、保護者の方々の席や来賓用の椅子を並べたりと、イベント準備の中盤から最後の仕上げと言った所をお手伝いさせていただきました。

私たちがお待ちする中、来賓、保護者の方々に続いて園児の皆さんが入場され、贈呈式冒頭私から服部豊山町長へ目録の贈呈をいたしました。折り返し服部町長から感謝状を頂き、引き続き各保育園の園長さんからそれぞれ子供たちの手作りの感謝状を頂きました。一生懸命作ってくれたんだろうなど、思いが伝わる大変貴重な感謝状でして、事務局に大切に保管しておきたいと思っています。さらに園児たちによる合唱が披露され、遺憾無く練習の成果が発揮されたと言うか、大変すばらしい歌声を聞かせて頂きました。

セレモニーの後、カブラを使って園児、保護者の皆さんと我々と一緒になって作品作りを通してのふれあいの時間となりました。子供たちとの作品作りは、確かに手を出したくなる部分もあるのですが、「なるほどそう来るか」と言った部分もあり、大変面白く、和やかな時間となりました。

因みに、カブラは蒲鉾の板を想像していただくと近いのですが、それよりも少し薄く、縦横も二回りほど小さいものです。何より違うのはその断面の精度で、短辺を上下としても比較的簡単に立てることができ、4つのピースを口の字型として何段か積み上げることも難しくありません。見ていて自由自在だと思えました。もっとも、蒲鉾の板の断面にそれほどの精度を求められることは無いとは思っています。

作品作りの時間も終わり、ご来賓、保護者の方々園児の皆さんが退場された後、窓に貼った写真や椅子の片付けなどを行って運営のお手伝いをさせていただき、最後に参加メンバーで記念撮影をして保育園を辞してまいりました。

その後、豊山町役場まで戻り解散し、当クラブ設立 20 周年記念事業で役場に贈呈した絵画を見て歴史を感じた後、真城幹事と私で豊山町福祉課へ伺い、大村愛知県知事からの社会を明るくする運動への協力に対する感謝状を頂きました。

意図せず、感謝状を沢山いただいた日となりましたが、以上昨年最後の事業のご報告をもって、本年最初のご挨拶に代えさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

委員会報告

● 出席報告（大河 裕之 君）

本日の例会					
会員数	44		出席率	89.74	%
出席者	出席義務者	25	欠席者	出席義務者	4
	出席免除者	10		出席免除者	5
	出席合計	35		欠席合計	9

● ニコボックス報告（大河 裕之 君）

今日も元気で！

近藤 和彦 君	真城 壮司 君	市川 孝 君
伊藤 康司 君	伊東 由之 君	稲熊 正徳 君
稲吉 将秀 君	井上 辰男 君	今村佳保里 君
入谷 宏典 君	大河 裕之 君	大野 和宏 君
片山映理子 君	金井 和治 君	川口 直也 君
北園 守生 君	國田武二郎 君	栗田 和典 君
古坐 栄一 君	菅沼 智大 君	杉本 敦永 君
鈴木 恵一 君	高山 光雄 君	武田 英昭 君
田邊 雅彦 君	照井 通夫 君	戸谷 仁美 君
中島 俊朗 君	原田 好展 君	前田 幹太 君
三好 潤 君	安川 正勝 君	武藤 裕一 君
山内 佳紀 君	山北 秀和 君	

本日の協力	35 名	35,000 円
本年度の協力累計		801,000 円

ご協力ありがとうございました。

「入会式」



新入会員 武藤 裕一 君



紹介者 國田 武二郎 君



～今月のお祝い～
12月のニコニコボックス最高協賞



武田 英昭 君

アテンダンス表彰



16年 田邊 雅彦 君

14年 杉本 敦永 君



13年 入谷 宏典 君



1月 お誕生日

5日	菅沼 智大 君	11日	戸谷 仁美 君
13日	稲吉 将秀 君	20日	伊藤 康司 君
23日	市川 孝 君	28日	武藤 裕一 君
31日	片山映理子 君		



『ポリオプラス・ソサエティ入会』



片山 映理子 君



「新年卓話」

～50周年を振り返って
そして新たな50周年に向けて～

第44代 パスト会長 稲吉 将秀 君



新年例会記念卓話 稲吉将秀

「演題」にある名古屋空港RCの今までの50年を振り返るのには先月皆さんのお手元に配布されました50周年記念誌に詳しく書かれていますので、今更私が付け加える事は何もありません。大変立派な記念誌を作成された記念誌委員会の中島委員長はじめ委員の皆様のお苦勞に對しまして心より御礼申し上げます。そして約1年間にわたり本当にご苦勞様でした。感謝申し上げます。

本日の卓話は時間の関係もございますので50年間の全てを語ることはできませんが、この記念誌を活用して一部を私の感想を交えましてお話しをさせて頂こうと思ひます。

① 名古屋空港RCの設立

1974年(昭和49年)8月にRIの認証を受け春日井RCをスポンサークラブとしてチャーターメンバー38名で発足し昨年50周年を迎えました。

② 主な奉仕活動

- 2-1 障害者招待飛行・・・毎年空の日に招待飛行をおこなった。
- 2-2 コロナー祭チャリティバザー・・・4RC合同で会員が商品を持ち寄りチャリティバザーに協賛。

1月 結婚記念日

22日 井上 辰男 君 29日 鈴木 恵一 君



10日カーティスメイヤーズ君

- 2-3 防犯ベルの寄贈・・・2007年より豊山町の全小学一年生に防犯ブザーを寄贈累計3500個余りを寄贈している。
- 2-4 豊山町「社会を明るくする運動」に毎年参加・・・名古屋城北RCと共同。
- 2-5 AJU自立の家小牧ワイナリーにブドウ苗木200本を植樹・・・2017年の事業であり現在ではワインを作り販売して障害者への仕事の提供と給与の一部に貢献している。

③ 主な地区補助金事業

- 3-1 空港周辺の子供たちとレンガアート作成会を開催
- 3-2 サッカーゴールの寄贈・・・少年サッカーチームにゴールを寄贈。
- 3-4 東北復興支援・・・宮古東RCと合同例会を開催し東北復興支援を続けている。
- 3-5 豊山町の小学校ブラスバンド部にユニホームの贈呈。
- 3-6 豊山町の園児に鍵盤ハーモニカの寄贈

④ 主な親睦事業

- 4-1 全国空港RCフォーラム・・・名前に空港が付いているRC7クラブが毎年持ち回りで空港フォーラムを開催している。今年度は羽田空港RC主催で開催。
- 4-2 姉妹クラブ提携・・・国内では松本空港RC、海外では九龍西RC、マカティウエストRC、チャンパークチェンマイRC、ハワイウエストホノルルRC。
- 4-3 同好会・・・ゴルフ部会、カメラ部会、すみれ会に現在支出している。他にも過去には麻雀部会、ソフトボール部会もありました。
- 4-4 親睦会・・・一二三会、飛躍会、一九会、名空会、団塊の会、グルメ会、そして昨年一心會が出来ました。

これ等を踏まえてこの先の名古屋空港RCはどうあるべきか。これはあくまでも私の私見ではありますが、各項目につきまして提案をさせていただきます。

① 奉仕活動・・・継続業務と新規業務

1.1 マカティ大学への毎年15万円の奨学金の是非

1992年マカティW-RCと共同でマカティ大学奨学基金財団を設立し初めに双方のクラブが1万米ドルずつを寄付しその後も毎年15万円を寄贈しその資金の利息運用益を活用して毎年10名の学生に奨学金を支給していますが、すでに30年を経過し資金も溜まっていると思います。概算ですが、当初の200万円が現在は1000万円以上と5倍以上になっていると思います。「為替レートにもよりますが」一旦ここで奨学金制度は継続しますが追加の寄贈は終了し新たにこの国や他の発展途上国の底辺で苦しむ皆さん、例えばお金がなくて学校にいけない児童や病気になってもお医者さんにか

かれない方々の支援にこの資金を使う。

又、グローバル補助金等を使って将来必ず役に立つITの知識、技術を教育し支援する。この分野での先駆的な奉仕クラブを目指してはどうかと思います。

「教育は貧困から抜け出す最も確実な有効手段だと言われています。」

1-2 日本国内の奉仕活動

地区補助金をつかって多くの奉仕活動を行っていますが、この資金は多くの規定があり又継続案件はできない事になっています。これはおかしな事ではありますが規定なので仕方ありません。ならば規制のないクラブの資金を使って毎年豊山町の新1年生に配布している防犯ベルのような皆さんに喜んで頂ける様な継続事業を是非やってみてはと思います。

例えば豊山町の公園を整備して子供や老人の憩いの場所を提供する。「社会を明るく運動」に連携し防犯活動を行う。当クラブ会員が持っている税務等々の相談窓口を定期的開設して専門的な相談にのる等の事を検討したらどうかと思います。

② 親睦会の在り方・・・親睦団体と会費について

2-1 123会や飛躍会、一休会などの同世代の親睦会を推奨する。

昨年「一心會」ができ3年未満の会員が所属していますが、勉強会や懇親会、意見交換会等を積極的に開催し次世代の名古屋空港RCを作っていくって頂きたい。

2-2 親睦会等の費用の捻出について予算の関係からクラブのイベント「年末家族会」「新年会」「夜間例会」等につきましては自己負担の会費制を検討してはどうか。ここで捻出したお金で年会費の減額・親睦会の費用や新たな活動の資金としてはどうか？

③ 会員増強活動・・・クラブ強化戦略委員会で検討している増強方法

3-1 入会金の減額

クラブ強化戦略委員会から提案があった新入会員の入会金については入会のおりネックになっているとの声もあるので、現状の15万円から減額、もしくは廃止の検討も必要と考えます。

3-2 SNSの有効活用

若い世代は国政選挙の結果をみても明らかのようにSNSの情報で行動をおこす事が多々あります。当クラブもまずフェイスブックの活用を運営責任者をおいて積極的に推進していく必要があると思います。

3-3 楽しいクラブを作るために親睦会との連携

現在積極的に活動しているのはゴルフ部会であるが、他の部会も作りそれぞれの会員の趣味に合わせた親睦会活動を推奨して行ってはどうか？

他のクラブでは、つり部会、各種スポーツ部会、オートバイによるツーリング部会等々があり大変活発に活動し楽しんでいると聞きます。

また、その部会には当クラブの会員以外でもゲスト参加ができればそれを機会に入会者も期待できると思います。

総括

私たちのクラブのこれからのあるべき姿
基本はクラブが輝き魅力のあるクラブである事。そして会員は奉仕の理念のもと
ロータリー活動をして自分もその一員である事に誇りを持つ事であると思います。

その為には

① 会員増強

・・・なぜならば一人であれば直ぐにできる。でも大きな事をする為には多くの人が必要です。しかし会員増強となつてはならない。

② 楽しいクラブであるべきだと思います。

・・・例会の充実とその前後の時間を使ってのコミュニケーションでは限界があります。委員会活動、同好会活動の活性化が必要です。

③ 会員の驚きや感動、感心を演出できるクラブの創設・・・姉妹クラブの選別、外部卓話者招へいの努力。地域社会での継続的な活動等々が考えられます。

④ 会員同士のコミュニケーションの強化

・・・先輩会員⇄後輩会員。年長者⇄年少者。男性会員⇄女性会員。の意思疎通をはかることが大切です。その為には対話する機会を多く設ける。例えばバーベキュー、花見、芋煮会等々のイベントの開催等々。

ロータリーは親睦と奉仕です。皆さんとの親睦を大事にしながら奉仕の内容を考え行動していく事がこれからの我がRCの進む道かと、こんな事を思う今日この頃ですが、何か皆様の参考になった事が一つでもあればいいなと期待いたしまして私の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

『懇親会』

「乾杯」

40代パスト会長 栗田 和典 君





「中締め」
会長エレクト
川口 直也 君



～第7回理事役員会議事録～

日時：2025年1月8日(水)17:00～

場所：THE KAWABUN NAGOYA

(ザ・カワブン・ナゴヤ 2F Aoi no Ma)

出席 近藤会長、稲吉副会長、川口会長エレクト、真城幹事、杉本副幹事、田邊 SAA 委員長、武田会計、伊藤会員増強委員長、前田公共イメージ向上委員長、入谷親睦活動委員長、安江社会奉仕委員長、伊東青少年奉仕委員長、市川 R 財団米山奨学委員長、金井クラブ強化戦略委員長

欠席 阿萬直前会長

【議題】

【報告事項】

- ① 1、2月例会行事について 稲吉副会長
資料に基づき例会等行事の日程と内容を報告した
- ② 50周年事業会計報告について 山内 50周年会計担当
資料に基づき50周年事業の会計報告を行った。約120万円の剰余金
- ③ 今期の半期と決算に向けてのご報告 真城幹事
資料に基づき半期の会計と決算着地見込みを報告した。会費減少が見込まれる
- ④ 社会を明るくする運動 感謝状・豊山町長より感謝状 真城幹事
資料に基づき社会を明るくする運動に対し愛知県知事と豊山町長から感謝状が贈られた旨を報告した
- ⑤ 早川正倫君・安江寛二君・中林正人君・ブリヤンタ君 退会届について 真城幹事
資料に基づき上記4名の退会届が提出され受理した旨を説明した
- ⑥ 次年度地区委員会への出向についての承認と推薦について 真城幹事
資料に基づき下記3名の地区委員会への出向を説明し承認、推薦を決定した
ラーニング 阿萬君
青少年奉仕 暮沼君
補助金 入谷君
なお菅沼君がポリオプラスへの出向を希望、承認しその内容を本会に提出した
- ⑦ RFF(ロータリーフードフェスティバル)について 真城幹事
資料に基づき今年のRFFについて説明した
- ⑧ 武藤裕一君 入会式について 真城幹事
資料に基づき武藤君の入会式の開催について説明した
- ⑨ 山田幹雄様 追悼例会について 真城幹事
資料に基づき故山田幹雄さまの追悼例会を1月27日に開催したい旨を報告した(ご遺族照会中)

【討議事項】

なし

【協議事項】

なし

【審議事項】

- ① 第16回クラブ強化戦略委員会での審議について
- ② 金井クラブ強化戦略委員長より、資料に基づき説明
入会金の免除キャンペーン 期間限定 R7/1～6 期間限定で15→05万円に割引する

【依頼事項】

- ① RFF 広告協賛
事前チケット販売。購入協力(×切3月14日(金))
- ② 第4回補助金委員会 1/23(木)
16:00～17:30 ガバナー事務所 会議室
出席予定者：入谷補助金委員
- ③ 2025-26年度 ロータリー財団補助金管理セミナー 2/3(月)
13:00～16:00 名古屋東急ホテル 3F
出席予定者：入谷補助金委員
- ④ ゲストを増やす。一人が一人を、依頼

[次回開催日時・場所]

2025年2月3日(月)11:30～

名古屋マリオットアソシアホテル 17F「楠」



有限会社 ウェイブ
代表取締役 安川 正勝

〒467-0045 名古屋市瑞穂区茨木町13
TEL 052-837-3276
FAX 052-837-3569

公認会計士山内佳紀事務所
公認会計士・税理士 山内 佳紀

〒466-0807 昭和区山花町94番地の4
TEL 052-761-1386 FAX 052-764-1869
E-mail: info@cpa-yamauchi.com